

(別紙4(2))

事業所名: グループホームすもも

目標達成計画

作成日: 令和 6 年 9 月 12 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6 (5)	玄関の施錠は身体拘束にあたるので、開けられる時を見計らって、開錠してはいかがか。また、外に行きたいという利用者には付添って、支援を継続してほしい。	天気や気温を見て本人希望時に職員付き添いでベランダや外へ散歩する	ベランダにベンチ等を用意し、いつでも外気浴を行い気分転換を図れるようにする。	4ヶ月
2	35 (13)	毎月、自主訓練を実施し、回数を重ねることで、利用者、職員が緊急時に備えた避難技術を身に付ける取り組みをしてはいかがか。	毎月の訓練内容を決める	各月に決められた訓練を担当者が日時を決め開催する。	3ヶ月
3	49 (18)	家族からも外に連れて行ってほしいという要望があるので、コロナ禍前の状態に戻れるよう、日常的な外出が徐々にできるよう検討してはいかがか。	外出予定を増やす	季節ごとのお花見を行う	3ヶ月
4	52 (19)	掲示してある以前に作った作品等は整理し、時季に合った作品を掲示するよう取り組んではいかがか。認知症状に配慮した飾付けを心がけてはいかがか。	認知症に合った作品を作る	期間を決めて季節感の合った作品を展示する。	3ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。